

九州タクシー無線

一般社団法人 九州タクシー無線協会
〒860-0805 熊本市中央区桜町2番17号
TEL 096-353-3916 FAX 096-288-1260



謹 賀 新 年

本年もよろしくお願ひ申し上げます



会	長	稲葉伸一郎	(株) 熊本駅構内タクシー
副	会 長	漢 二美	大分シティタクシー (株)
	"	四元 永生	元船光タクシー (株)
	"	安川 昌彦	筑タク運輸 (協)
理	事	石橋 孝三	(株) 光タクシー
	"	堀 貫治	太陽交通 (株)
	"	田中亮一郎	第一交通産業 (株)
	"	北崎 祐一	第一交通産業 (株)
	"	浅野間康雄	国際興業グループ事業 (協)
	"	藤本 敏夫	フレンド運輸事業(協)
	"	田中 章敬	大濠タクシー (有)
	"	野上 正嗣	福岡交通 (株)
	"	岩本 芳浩	福岡西部陸運事業 (協)
	"	浅倉 武巳	福岡西鉄タクシー (株)
	"	田中 信之	久留米報国自動車(有)
	"	徳永 勉	瀬高交通自動車 (有)
	"	嘉久 礼子	鷹羽運輸事業 (協)
	"	齊藤 恭宏	(株) 鳥栖構内タクシー
	"	牛島 英人	(株) 佐賀タクシー
	"	川原 強	(有) 明星タクシー
	"	四元 清安	元町タクシーグループ配車組合
	"	森 泰司	(株) ミハナタクシー
	"	野々口弘基	タクシーコールくまもと共同配車組合
	"	下森 正也	みなとタクシー (株)
	"	吉本 悟朗	エムアール交通 (株)
	"	奥津貞一郎	(株) おくつタクシー
	"	山元 良一	(株) 日の丸タクシー
	"	羽仁正次郎	(株) ハニ
	"	山元 勝志	(株) 山元交通
監	事	山代 秀徳	(有) 荒尾タクシー
	"	寺本 光秀	(有) 第一交通タクシー
専務	理事	古家 哲明	(一社) 九州タクシー無線協会
事務局	員	小松 益美	(一社) 九州タクシー無線協会



新年のご挨拶



一般社団法人 九州タクシー無線協会
会長 稲葉伸一郎

新年明けましておめでとうございます。

新春を迎えるにあたり、謹んで年頭のご挨拶を申し上げます。

経営革新の方針を掲げられ日々努力されている皆様方のご労苦に心より敬意を表しますと共に、益々ご健勝でご発展されます善き年でありますよう衷心よりお祈り申し上げます。

社会情勢は日進月歩の科学革命の時代です。第5世代移動通信システム(5G)がスタートし、自動運転(レベル5)も実現しようとしています。タクシー無線も完全デジタル化を経て、IoTやAIの活用によるスマート化・シームレス化した社会に対応すべく急速に進化することは必至です。全自無連は、「スマート社会の到来」に値するタクシー無線の次世代ビジョンを提言・追究する「戦略的なシンクタンク機関」として存在価値を高めていく重要な時期に直面しているのではないのでしょうか。

昨年、タクシー無線の高度化に奮闘している業界を新型コロナウイルス感染症が襲いました。戦後最大のショックを世界経済にもたらしているパンデミックは、私たちの生活行動を変容させ、個人消費の大幅な落ち込みをもたらした日本経済の崩壊を起こしています。

私たちタクシー業界も大打撃を受け続けていますので、雇用調整助成金の拡充策を活用するなどバランス経営を必死に探究され、社員の生活と雇用を守りながら日々苦悩されていらっしゃる事と拝察致します。そのご努力とご苦労に心を痛めつつも深い尊敬の念を抱きますし、必ずや努力は報われると信じています。

個別輸送のタクシーは、このコロナ禍において、これまで以上に存在価値の高い公共交通機関であることが実証されています。更なる無線の高度化を図ることによって利用者の利便性を一層高め、社会的ニーズに応じていかなければなりません。

コロナ禍のなかで最も信頼される公共交通機関としての使命感をもって、目前の危機をご一緒に乗り越えていく所存ですので、今年も皆様のお力添えのほど宜しくお願い申し上げます。

最後に、皆様方と社員様、そしてご家族の皆様のご健康とご繁栄を心よりご祈念申し上げまして、新年のご挨拶とさせていただきます。



飛沫防止用アクリル板



新年のご挨拶



総務省 九州総合通信局
局長 坂中 靖志

新年明けましておめでとうございます。

一般社団法人九州タクシー無線協会並びに会員の皆様には、平素から情報通信・電波行政に格別のご理解とご協力を賜り、厚く御礼申し上げます。また、タクシー無線を用いて、人々の重要な移動手段となっているタクシーを円滑に運用されておられることに対し、心より敬意を表します。

昨年は、新型コロナウイルス感染症の拡大による移動の自粛や観光客の激減により、タクシー業界も含め九州地域の経済活動において極めて厳しい状況が続きました。感染症の終息への道筋が未だ見通せないところではあります。海外ではワクチンの開発・接種も開始されており、また本年7月には東京オリンピック・パラリンピックの開催も予定されています。経済活動の早期回復を心から祈念しています。

さて、現在、九州管内では約1万5千局のタクシー無線が運用されていますが、皆様の長年のご努力により、デジタル化が順調に進んで参りました。いよいよ本年は最後の詰めの年になります。タクシー無線では、安価な4値FSK方式のデジタル無線のほか、IP無線、MCA無線等を利用する方法もありますので、アナログ方式の早期終了に引き続き御尽力いただきますようお願い申し上げます。

昨年は、新型コロナウイルス感染症の拡大防止のため、テレワークや遠隔教育、オンライン診療など、情報通信技術（ICT）の利活用の飛躍的な増加と社会への定着が進みました。また、新たな情報通信インフラとして、第5世代移動通信システム（5G）の商用サービスが開始され、企業や自治体が自ら5Gシステムを構築・運用することができるローカル5Gについても実証実験や実運用が開始されました。

タクシー事業においても、スマートフォンのアプリによる予約や決済、人工知能（AI）を使った効率的な配車、多言語音声翻訳技術を用いた外国人観光客とのコミュニケーションなど、最先端のICTの利活用が着実に進んでいます。一方で、過疎地域における高齢者の移動手段の確保は引き続き大きな課題です。自動運転技術の進展や高度道路交通システム（ITS）の発展において、電波が有効に利用されるよう、九州総合通信局としても取り組んで参ります。

最後になりますが、九州タクシー無線協会並びに会員の皆様の益々のご発展とご健勝を祈念申し上げまして、年頭のご挨拶とさせていただきます。

令和3年度通常総会は 6月3日 宮崎市で開催予定

(一社)九州タクシー無線協会の令和3年度通常総会について、昨年秋に開催しました第2回理事会において、下記のとおり計画案が承認されました。

会員の皆様には4月上旬に「総会通知」によりご案内する予定です。

なお、新型コロナウイルスの感染状況によっては、令和2年度通常総会と同様に規模や内容を大幅に縮小のうえ、開催地を変更して開催する場合があります。この変更に係る最終判断の目安は3月末までとしています。

■日程・場所等について

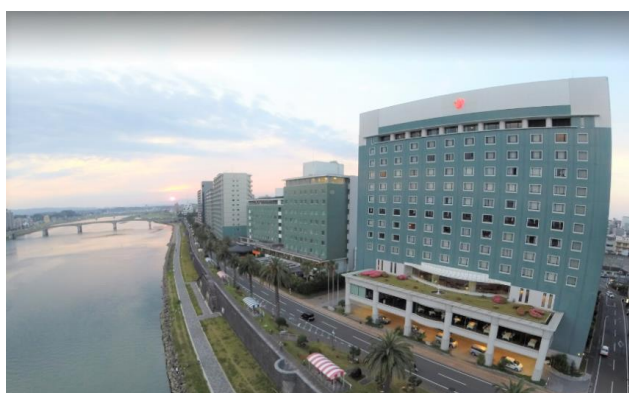
開催日 令和3年6月3日(木)

場 所 宮崎観光ホテル
(宮崎市松山 1-1-1)

スケジュール

- ・通常総会 15:00~17:00
- ・懇親会 17:10~18:30

※ 総会翌日の6月4日には希望者による親善ゴルフ大会を計画します。



アクセスMAP

■通常総会の支部別参加目標数について

令和3年度通常総会は、例年どおり支部ごとの参加目標数を設定して取り組むこととしています。本年度の総会は、収支の見直し方針等の重要議案が目白押しですので、会員の皆様の積極的な参加をお願い致します。

通常総会の参加目標数（支部別）

支部名	参加目標数	支部名	参加目標数	支部名	参加目標数
北九州	12	佐賀	7	大分	6
福岡	20	長崎	10	宮崎	14
筑後	8	佐世保	3	鹿児島	7
筑豊	4	熊本	10	合計	101

※ 壱岐、対馬、北薩及び奄美の各地区については、目標数を設定しない。

■通常総会における表彰者の推薦について

これまで通常総会における表彰については、支部別推薦基準数の範囲内で、次に該当する方の推薦をいただいております。

- ・タクシー無線関係者で、人命の救助や犯罪の防止等に功労があった者
- ・タクシー無線の業務に永年（10年以上）従事し、職務上の成績優秀な者

しかしながら、近年の表彰者推薦の在り方が形骸化しつつあることや経費全般にわたり経費削減が求められている状況から、令和3年度以降の表彰については、次のように改めることとなりました。

- ① 支部別推薦基準数は設定しない。
- ② 支部長から推薦のあった表彰候補者については、その内容を理事会に諮ったうえで会長が決定する。

なお、役員功勞表彰については従前どおりです。

■総会での新型コロナウイルス対策について

- ① 新型コロナウイルス感染防止対策として、総会参加の皆様は、マスク着用、会場入口での検温とアルコール消毒にご協力願います。また、当日体調が思わしくない方は出席を控えられますようお願い申し上げます。
- ② 懇親会の在り方については、ホテル側と新型コロナウイルス感染対策について十分に協議し、万全を図る所存です。



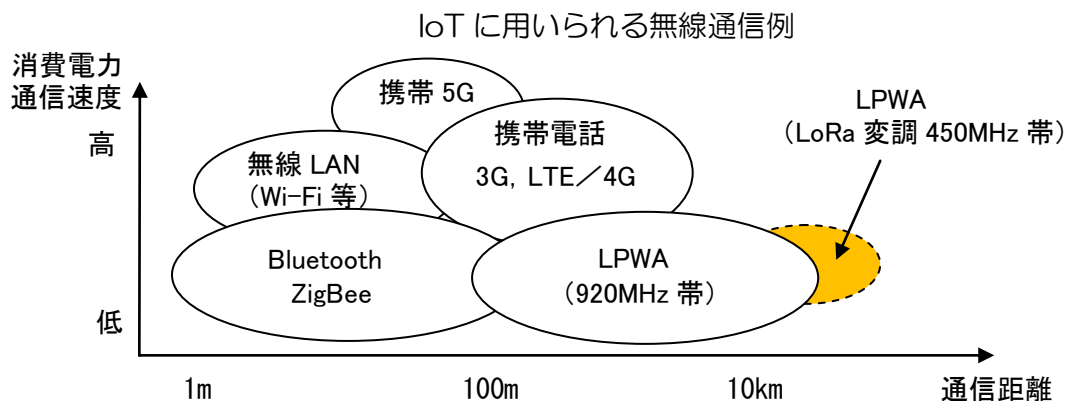
一般業務用IoT無線の調査研究

LPWA技術のタクシーへの活用を提言

全自無連（全国自動車無線連合会）は、「一般業務用 IoT 無線システムの調査研究会」を設置して、IoT 向け無線通信技術のひとつである「LPWA」のタクシー等への活用について提言しました。

LPWA とは Low Power Wide Area の略で次のような特徴を持ちます。

- ① 消費電力及び通信速度が低く、通信距離が長くとれる。
- ② ビル影等の不感エリアが少なく、途切れないシームレスな通信が可能。
- ③ IP 技術のため情報区別が可能であり、数多くの利用者を同一無線局に収容できるため、スケールメリットによる設備投資の軽減ができる。
- ④ 既に同類の無線機（920MHz 帯）が大量に普及しているため、安価に機器を製造できる。



【現在利用されている LPWA を使った無線システム例】

（いずれも周波数 920MHz 帯、電力 20mW 以下の電波を使用）

- ①自動販売機の管理
- ②電力・ガス・水道等の計量のためのスマートメーター
- ③タグのデータを非接触で読み取る RFID（移動体識別）
- ⑤環境モニタリング
- ⑥ビル等建造物監視
- ⑦店舗照明・街灯・空調制御のセンサーネットワーク等

無線機の試作及びフィールド試験へ

調査検討会では、現在使用されている LPWA 技術を通信距離が長い 450MHz 帯へ応用し、電力も 5W 程度へ増力することで、一層広範囲な通信エリアが確保できるとして、タクシーをはじめとする移動体通信への活用を提言しています。

実用化を見据えたタクシー無線用周波数での実証実験用無線機も試作されました。

【試作機の仕様】

- ①周波数：450MHz 帯（旧アナログバンド）
- ②電力：基地局 5W／移動局 2W
- ③帯域幅：125kHz 以下
- ④伝送速度：4.8kbps 以上
- ⑤通信距離：15km 以上



試作機

昨年9月には、試作機をスカイタワー西東京（地上高150m）に設置して、初めてのフィールドでの運用試験が行われ、引き続き10月には、大阪府咲洲庁舎（コスモタワー）の屋上（地上高245m）に基地局を設置し、長距離での性能・エリア確認のため移動局3台をタクシーに搭載し京阪神地区での走行試験も実施されました。

さらに、今年1月中旬にはアプリケーションソフトを組み込んで、大阪市内及び近郊において、総務省近畿総合通信局の協力も得ながら、移動局12台での広域フィールドやトラフィック検証等の詳細試験が予定されています。

当無線協会も、全自無連からの要請により10月及び1月のフィールド試験に参加しています。



コスモタワー



屋上アンテナ（○部分）



基地局

将来は今の自営タクシー無線に取って代わる（全自無連）

試験検証の結果については、総務省へ報告され、総務省での精査を経て、順当にいけば無線局の免許制度（審査基準等）に反映される運びです。

LPWA 技術をタクシーの通信に活用できるようになると、ビルや山などの障害でも途切れず、広いエリアでの長距離通信を確保できます。また、機器は安価で、通信キャリアとの契約の必要もありません。基地局は共同利用型としてタクシー事業用に限定せず様々な業種からの参入を促し1社当たりのコストダウンを図る構想です。

総務省からの受託事業である今回の調査研究は、大都市部での大ゾーン方式のシステムにより、周波数の有効利用を図ることを目的としたものですが、全自無連は「一般業務用 IoT 無線は今の自営タクシー無線に取って代わるもの」と位置づけており、今後は地方での小規模基地局への活用についても検討することとしています。

令和2年度第2回理事会を開催

収支の見直しについては継続審議へ

10月27日、当無線協会の令和2年度第2回理事会を熊本市で開催しました。理事30名中25名、監事2名中2名が出席し、下記の議事について審議されました。なお、採決状況については、議事（5）及び議事（7）を継続審議としたほかは、いずれも満場で議決・承認・確認されました。



（1） 全国専務理事会議（全自無連）の報告について

全自無連の全国専務理事会議（9月16日～17日 メール審議方式）の概要について、IP無線共済事業の課題、調査研究活動の状況等が報告されました。

（2） デジタル化の進捗状況について

令和2年9月30日現在での当無線協会会員のデジタル化は、自営デジタル無線、IP無線及びMCA無線を合わせて、進捗率92.8%（会員数ベース）です。

（3） 会員の入会・退会状況について

令和2年度上半期（4月1日～9月30日）での入会会員は2社・団体、退会会員は16社・団体となりました。

（4） 令和2年度予算の執行状況（上期）について

令和2年度上半期における経常収益は8,511,918円（年間予算比45.1%）、経常費用は8,010,338円（年間予算比38.8%）であり、当期経常増減額は+501,580円となりました。

（5） 収支の見直し（会費の見直しを含む）について【次期総会議案】

廃業やIP無線移行等を理由とした会員の退会が収まらないことから、当無線協会の収益のほとんどを占める正会員会費収入が減少し続けており、平成29年度から昨年度まで3年連続の赤字決算に陥っています。

このままでは令和10年度までには正味財産が枯渇し、当無線協会組織が維持できなくなることが危惧されます。

そこで、各支部事務局で行っている通常業務を本部に集約・一元化することで効

率化を図り、支部会費の廃止とそれに見合う本部会費の値上げを同時に実行することで会員の実質的な負担を避けながら当無線協会財政の改善を図ろうとする内容が提案されました。

具体的な提案内容は次のとおりです。①は承認されましたが、②については多くの質問・意見が出されたことから、次回（3月）理事会へ継続審議となりました。

① 経費削減措置

ア 本部事務所移転による室料・共益費等の1/3削減：令和元年度実施済

イ 税理士事務所との契約解除：令和2年度中に解除

ウ 支部通信費補助の削減（送料の1/2を1/4へ）：令和2年度～

エ 理事数の縮減（現30名→16名へ）：令和3年度改選期～

【福岡3名、北九州2名、熊本2名、その他の支部は各1名へ変更】

オ 全自無連理事の推薦数の縮減（現8名→4名へ）：令和4年度改選期～

カ 秋の理事会は持回り制をやめて熊本開催とする：令和元年度～

キ 総会を大幅に規模縮小し、福岡と熊本での交互開催とする：令和4年度～

ク 総会・理事会に係る旅費支給基準の設定（日当・宿泊費は支給しない）

② 本部会費値上げ及び支部費の廃止並びに支部事務局業務の本部への移管

ア 将来の収支予測、支部費の実態及び全国の無線協会との比較等を総合的に勘案し、併せて会員の実質的な負担を避けるため、本部会費値上げと支部費の廃止を同時に行う。

イ 本部会費について、現在の移動局1局当たり50円/月（全自無連共済IPは70円）を30円値上げして80円（全自無連共済IPは100円）とする。なお、基地局の部分は据え置く。

ウ 支部費の廃止に伴い、支部事務局業務を本部事務局へ移管する。

エ 上記の本部会費値上げ及び支部費の廃止並びに支部事務局業務の本部事務局への移管の措置は、各支部の実情等を踏まえ、原則として3グループに分け次の年度から施行する。（支部→本部の事務引き継ぎ協議等は施行の前年度中に行う）

・令和4年度：北九州・佐賀・大分支部

・令和5年度：筑豊・長崎・熊本・宮崎支部

・令和6年度：福岡・筑後・佐世保・鹿児島支部及び壱岐・対馬・北薩・奄美地区

オ 支部組織については、支部の求心力により会員の退会を減らすことや協会の事業・運営に適合した単位組織であること等から廃止せず継続設置する。

(6) 定款の変更について【次期総会議案】

上記議事(5)の①エに基づき、定款で定める理事数の下限を変更するものです。

(7) 内部規程（入会金及び会費徴収規程）の見直しについて【次期総会議案】

上記議事(5)の②イに基づき、正会員の会費を変更するものです。継続審議となった(5)②の提案内容と深く関わっていますので、本議事についても次回理事会へ継続審議となりました。

(8) 令和3年度通常総会の計画案について

会報4ページ～5ページのとおりです。

(9) 令和2年度支部通信費助成金について

令和2年度支部通信費助成金として、本部要請による文書等の会員配布のための送料（通信費）の1/4相当額を各支部へ補助するものです。

協会事務局からのお知らせ

■ 再免許申請の委任状提出をお急ぎください！

委任状の提出は2月19日（金）までをお願いします！

令和3年5月31日に免許の有効期間が満了する無線局は、令和2年12月から令和3年2月末日までの間に再免許申請をしなければなりません。

今回の再免許対象局は、全ての自営無線局の約9割に及びますので混雑が予想されます。また、手続内容に不備があった場合には、修正のために一定の日数を要しますので、できる限り2月19日（金）までに手続きしていただくようお願いいたします。

会員ごとの再免許対象局一覧及び手続方法については、既に対象会員あてにお知らせしてあります。また、再免許申請の流れは次ページのとおりです。

当無線協会では、会員の負担軽減のために電子申請の代理を行うとともに、委任状等の提出内容をチェックしながら手続き洩れのないように努めています。



IP無線へ移行の場合は、従来の無線局の廃止届を！

再免許を機にIP無線へ移行される方は、従来使用してきた無線局の廃止届の提出（又は失効の連絡）をしてください。なお、IP無線へ移行されても無線を使用することには変わりありませんので、当無線協会に会員として残っていただきますようお願い申し上げます。

■ 全自無連のIP無線は月額870円～

全自無連では無線共済事業として、通信キャリアとの包括回線契約により、無線協会会員向けに安価で安定したIP無線を提供しています。

- ・特典1. 月々の通信料金（6年契約）が安い！
ソフトバンク：870円／1台（税別）
NTTドコモ：1,800円～2,400円／1台（税別）
- ・特典2. 導入費用の大幅縮減！車載IP無線機の特別ディスカウント
- ・特典3. 減車等に伴う端末解除料の減免扶助
- ・特典4. ハンディ機、指導車、兼業事業者への対応可能
- ・特典5. 追加料金でGPS車両位置表示サービスも可能（ソフトバンク）

※ IP無線導入のお問合せ先（平日10:00～17:00 昼休憩時を除く）

ソフトバンク

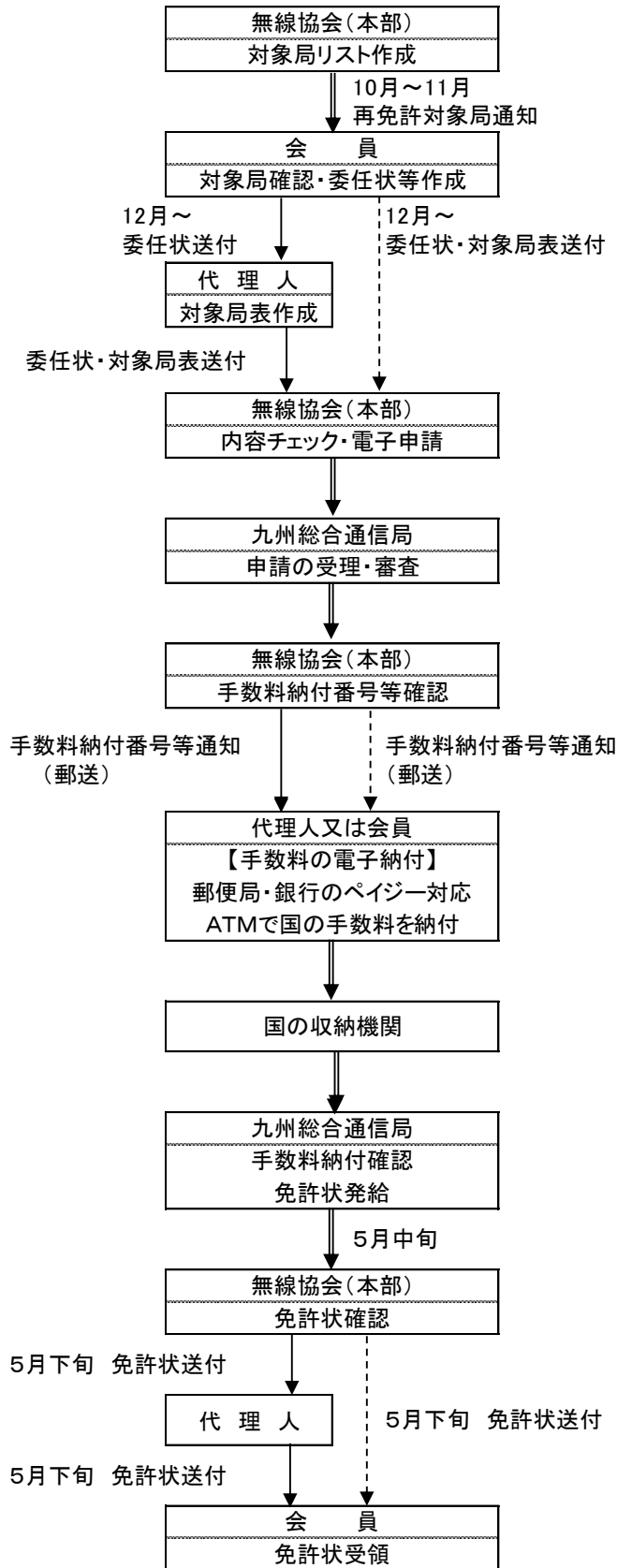
03-6889-9350

NTTドコモ

0120-288-360

再免許申請の流れ図

代理人へ依頼する場合
 会員が直接無線協会へ委任する場合
 共通



■ 定期検査の点検実施報告書提出はお済ですか！

本年度の定期検査対象の無線局を有する会員（免許人）には、昨年4月に九州総合通信局から「定期検査指定通知書」が送付されています。

定期検査指定局一覧は、会報第168号（令2.8.1）に掲載したとおりです（会報第168号は当無線協会のホームページ上でもご覧いただけます）。

「点検実施報告書」の九州総合通信局長への提出期限（12月末）は過ぎていますが、未だに点検が済んでいない会員の方は、速やかに登録点検事業者の点検を受け「点検実施報告書」を当無線協会へ提出されるようお願い致します。

■ 無線従事者養成講習会の計画（令和3年1月～3月）

【講習日・講習場所】

- ・ 令和3年1月14日（木） 福岡市（福岡商工会議所）
- ・ 令和3年1月28日（木） 熊本市（熊本市国際交流会館）
- ・ 令和3年2月 3日（水） 鹿児島市（鹿児島県市町村自治会館）
- ・ 令和3年2月18日（木） 福岡市（福岡商工会議所）
- ・ 令和3年3月 3日（水） 宮崎市（宮崎県農協会館 AZM 本館）

【受講費用等】

- ・ 受講費用 22,734円（受講料、免許証取得費用、消費税等を含む）
- ・ 新型コロナウイルス感染防止対策のため中止となる場合があります。

※ 受講希望の方は、（公財）日本無線協会九州支部（電話 096-325-1384）に詳細を問い合わせのうえ直接申し込んでください。

■ 申請書（届）の押印が廃止されました

令和2年12月より、総務省へ提出する無線局の免許申請書、変更申請書（届）、免許承継申請書、廃止届及び無線従事者選解任届並びに無線設備等の点検実施報告書等に係る申請者（届者）の押印が廃止されました（押印されていても可）。

また、申請書の添付書類（委任状、合併契約書、分割契約書、事業譲渡契約書等）についても、押印の有無に関わらず受け付けられます。

編集後記

明けましておめでとうございます。昨年は新型コロナに振り回され総会も大幅な変更を余儀なくされました。今年こそは多数の会員の皆様の参加で総会が開催できることを願っています。【事務局】

会報は当無線協会のホームページ(<http://www.kyumukyo.sakura.ne.jp/>)でもご覧いただけます